

中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	208 頁・1 行	③地域の歴史的、社会的、地理的条件に根ざした特色ある研究領域において、全学横断的、学際的な研究を行う。	③地域に根ざした研究の成果を普遍化し、世界に向けて発信する。

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	5 頁・38 行	科学技術と <u>社会</u>	科学技術と <u>現代社会</u>
2	15 頁・15 行	資料Ⅲ－ <u>⑧</u>	資料Ⅲ－ <u>⑦</u>
3	20 頁・10 行	科学技術と <u>社会</u>	科学技術と <u>現代社会</u>

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・12 行	身に付けること目標	身に付けること <u>を</u> 目標
2	2 頁 資料 1. 題目	資料 1 : 入学者の出身地域	資料 1 : 入学者の出身地域 <u>(人)</u>
3	3 頁 資料 2. 関係者の 期待 (5 段目)	課題解決能を	課題解決能力を
4	4 頁 資料 3. 図表下※	定年退職及び <u>移動</u>	定年退職及び <u>異動</u>
5	5 頁・10 行	①授業進行 <u>進</u> のスピード	①授業進行のスピード
6	12 頁 資料 13. 学科・専 攻	看護 <u>学</u>	看護
7	17 頁・10 行	<u>16</u> 年度から 19 年度へと	<u>平成 17</u> 年度から <u>平成 19</u> 年度へと

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・12 行	<u>適格</u> な	<u>適確</u> な
2	4 頁 資料 4. 改善のための取組（2 段目）	オフィ <u>ス</u> アワー	オフィ <u>ス</u> アワー
3	5 頁・22 行	受講できる <u>様</u> にも	受講できる <u>よう</u> にも
4	6 頁 資料 8. 取組内容（3 段目）	外的要因に沿って <u>も</u>	外的要因に沿って
5	8 頁・10-11 行	自己制御（セルフコントロール）になること	自己制御（セルフコントロール） <u>でき</u> <u>るよう</u> になること
6	9 頁 資料 13. 取組（6 段目）	6 年 <u>次</u> 生	6 年 <u>生</u>
7	10 頁 資料 15. 鹿児島大学（最下段）	本学卒 <u>生</u>	本学卒 <u>業</u> 生

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	10 頁・7 行	～ <u>多い</u> に寄与している	～ <u>大い</u> に寄与している

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	8 頁 資料 11. 1-3 行	<u>理学療法学専攻</u>	<u>理学療法学分野</u>
2	8 頁 資料 11. 16-17 行	<u>大学院前期課程</u>	<u>博士前期課程</u>
3	8 頁・1 行	これらの結果より	これらの結果、より
4	17 頁・18-19 行	<u>保健学研究科博士前期</u>	<u>博士前期課程</u>

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	9 頁・41 行	アンケートを実施 <u>し</u> することになり、	アンケートを実施することになり、

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	3 頁 資料 1. 関係者の 期待（2 段目）	実践・開発 <u>を</u> できること	実践・開発 <u>が</u> できること
2	6 頁・15 行	運営交付金	運営 <u>費</u> 交付金

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	11 頁・24 行	<u>増加ししている</u>	<u>増加している</u>
2	14 頁 資料Ⅳ－③. 学生 の受賞状況 (平成 16 年度)	<u>Society</u> <u>Exellent</u> <u>Divition</u>	<u>Society</u> <u>Excellent</u> <u>Division</u>
3	14 頁 資料Ⅳ－③. 学生 の受賞状況 (平成 17 年度)	<u>Hornored</u>	<u>Honored</u>

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	4頁・学会発表の表	表3に19年度が2つある。	上の「19」を「18」に修正する。

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	8 頁・30 行	事例Ⅳ	事例Ⅲ
2	8 頁・37 行	事例Ⅴ	事例Ⅳ
3	9 頁・3 行	事例Ⅵ	事例Ⅴ

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・26 行	平成 19 には	平成 19 <u>年</u> には
2	4 頁・29 行	平成 16 年～平成 19 年	平成 16 年 <u>度</u> ～平成 19 年 <u>度</u>
3	6 頁・28 行	<u>答</u> える	<u>応</u> える

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	7 頁・18 行	総合研究科発足時に	本研究科発足時に

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	3 頁・13 行	本研究の研究活動	本研究科の研究活動
2	3 頁・24 行	研究課題を討議にした。	研究課題を討議した。